

# 林屋永吉名誉会長 逝去 心よりご冥福をお祈りします

5月18日、当協会の設立時より会長をつとめた、元駐スペイン日本大使の林屋永吉氏が永眠されました。96歳、多臓器不全のため。お通夜と告別式が5月23日と24日に、護国寺(東京・文京区)にて営まれました。(喪主は妻の園子さん)

林屋氏は大正8年、京都府生まれ。大

阪外国語学校で学ばれた後、外交官試験に受かり、スペインに船で渡り研修生活を送られました。スペイン留学中に第二次世界大戦が勃発しました。日本とスペインの交流の歴史の証人でもありました。外務省ご退官後は、数々の文化協会や活動への尽力を惜みず、長年の当協会の会長

をつとめてました。多くのことをいつも優し  
いまなごして指導。何度か、当協会内で講演  
いただき、その時には貴重なお話を聴  
かせくださいました。林屋会長、どうぞ安ら  
かに。心より感謝申し上げ、ご冥福をお祈  
ります。



- 1 1988年7月 当協会第一回テルトゥーリアでは林屋永吉会長(当時)が講演。テーマは「スペインの今と昔」。
- 2 1990年5月 当協会サロ・ダ・カタリニャにて。故西川敏男理事長、谷喜久郎専務理事(当時)と。
- 3 1999年5月 カタリニャ州首相日時の記念写真。スペイン大使公邸で開かれた歓迎レセプションにて。
- 4 2000年11月 当協会の録音で開かれたテルトゥーリアにて、ご臨席いただいたファン・レーニャ駐日本スペイン大使と。
- 5 2006年10月 「林屋永吉さんの米寿をお祝いの会」にて。園子夫人、作家の遠坂剛さん、当協会 竹村亞希子役員と。